

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	〈理念の共有と実践〉 事業所の理念について、開設時より振り返りや話し合いの場が設けられていない	事業所の理念を改めて見直すと共に、ケアが理念に基づいて行われているかを確認する	事業所の理念について、定期的に全職員が話し合える場を設け、また、理念に沿ったケアの方針と実際に行われているケアの状況等も振り返れるようにしていく	6ヶ月
2	6	〈身体拘束をしないケアの実践〉 身体拘束についての研修受講や、職場内での勉強の場が設けられていない	身体拘束についての学びの場を設け、理解を深める	身体拘束について、外部の研修で学んだ知識や資料を基に、職場内でも勉強会を開き、職員間での話し合いを行っていく	6ヶ月
3	35	〈災害対策〉 避難訓練について、日中を想定したものは行っているが、夜間想定訓練は未実施	消防訓練について、夜間想定のものを行い、地域住民の方にも参加・協力をお願いする	次回、消防署立会いの訓練時は夜間想定のことを予定し、実施する際には地域の方々に回覧板等で周知のうえ、参加を呼びかけてみる	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。